

だからこそ大切な点検!

Q1 そもそも、なぜ点検が必要?

一般的な家電製品と比べて長寿命ですが、必ずしも「故障しない」「性能が低下しない」わけではありません。ですから、発電性能の維持と安全確保のために点検が必要なのです。

Q3 自分で行う日常点検とは何?

問題なく動作し順調に発電しているか、さらに可能な範囲で機器の外観異常や異音・異臭がないかチェックすることです。また、発電性能の確認や売電収入を維持するためには、月に一度、前年同月の発電量と比較することが大事です。

発電モニターをチェックして、毎日の発電量をグラフにすると発電性能の確認ができます。



Q2 どんな点検が必要?

所有者が自分で行う「日常点検」、そして専門業者に依頼して行う「定期点検」が必要です。

Q4 定期点検はいつ、何を点検するの?

設置後1年目、その後は4年に1度の定期点検が推奨されています。

点検項目は、設置後の年数やその間の使用・故障状況により異なります。専門業者に相談してください。



Q5 定期点検は誰に頼めばいいの? その費用は?

販売店/工事店/メーカーに相談してください。また、メーカーによっては、定期点検のメニューや費用を公表していますので、参考にしてください。

Q6 点検は義務ですか?

改正FIT法に基づく事業計画策定ガイドライン(太陽光発電)では、「保守点検および維持管理を実施すること」とされ、義務であることが示されています。

いつでも
ご相談ください!

